

## 職員自己評価結果(4事業所分)

令和5年度分（令和5年12月作成）

		チェック項目	なされている	ほぼなされている	なされていない	改善したい	チームで再検討したい	備考
適切な支援の提供	1	子どもと保護者のニーズや課題を聞き取り個別支援計画を作成し、新規の利用者について職員で共通理解できているか。	83%	14%		2%		支援会議や日々の打ち合わせで情報共有をしている。
	2	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しや修正をし、共有しなければならない事項については、情報交換しているか。	88%	10%		2%		担当職員で会議を行い、供覧したうえで計画の見直しをしている。
	3	子どもが通所を楽しみにできるような声掛けをしたり一緒に活動する等の対応しているか。	82%	16%		2%		利用者、保護者の希望を随時伺い対応している。
	4	日々の活動に関して気づいた事は記録をとり、情報交換に役立ったり、場合によっては、支援の改善に繋がっているか。また、問題を抱えている利用者についても相談しあっているか。	77%	21%		2%		利用者の状況を記録し、支援会議や日々の打ち合わせで情報共有をしている。
	5	子どもにとっての問題点や緊急の問題が起きたときは、チームで取り組むよう心がけているか。	80%	16%		4%		支援会議や日々の打ち合わせで状況を確認しながら支援を行っている。
保護者対応	6	日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの特性や現在の課題について話し合いができていないか。	64%	31%		4%		保護者の送迎が少なくなり、気軽に様子を話す機会が減っている。
	7	保護者から子育ての悩みに対する相談に応じ、必要な助言と支援を行っているか。場合によっては上長(児発管・所長・代表)に相談しアドバイスを受けているか。	74%	26%				相談を受けた時には支援会議や日々の打ち合わせで状況を確認し対応している。
	8	放課後等デイサービスの仕組み(支援の内容、利用者負担額等)について保護者から聞かれた場合に十分な説明を行っているか。	68%	27%	2%	2%		ご利用開始時に説明を行っている。また毎月明細書、代理受領書の郵送を行っている。
	9	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、上長に速やかに報告し、苦情があった場合には、職員で共有し迅速かつ適切に対応しているか。	82%	18%				お声をいただいた時には即座に報告・対応するよう職員に徹底している。
	10	子育てに苦慮している保護者に対してペアレントトレーニングの案内をしているか。	55%	32%	13%			事業所の玄関に案内を掲示している。
関係機関との連携	11	在籍学校との情報交換し、場合によっては必要機関等との情報共有を必要に応じて適切に行っているか。	56%	38%		5%		必要がある場合には、関係機関と連携を取り、情報共有している。
業務改善	12	利用者や職員の知りえた個人情報の漏洩に十分注意しているか。	94%	6%				文書管理、秘密保持等、職員に随時注意喚起を行っている。
	13	職員の資質向上を行うために、内部研修や外部研修の機会をできる限り確保しているか。また、研修を促されたときは受講できる体制をとっているか。	68%	28%	3%	3%		県、市、自立支援協議会等、種々の研修に参加している。
	14	職員間でのパワハラ、モラハラ、セクハラ等の問題が起きないようにチームで対応し注意を心掛け働いているか。	82%	14%	2%		2%	職員間で注意しながら業務を行っている。
	15	コロナウイルス、インフルエンザ等の感染症に対してマスク、消毒、換気、手洗い等の十分な対策等の環境整備をしているか。	81%	19%				感染防止対策として手指の消毒や検温を徹底している。
	16	自己の通勤や送迎における安全、また、駐車場での事故に十分な注意をしているか。また、トラブルに巻き込まれた時、速やかに連絡できるか。	84%	16%				職員間で互いに声掛けをしながら注意をしている。